

料金後納
ゆうメール



「9月に読んだ本」 + 「Office2010のサポート期間」

『9月に読んだ本』 1年に1回 読書感想文を提出してもらう会社です



青木謙樹 「世界最先端の戦略がわかる amazon」 著:成毛真



青木朋子 「魚を与えるのではなく、サカナの釣り方を教えよう」 著:蒲田 健

斎藤 楓 「ハワイのマキさんが365日ハッピーな理由」 著:マキ・コニクソン



太田理佳 「ブレイン・プログラミング」 著:アラン・ピース

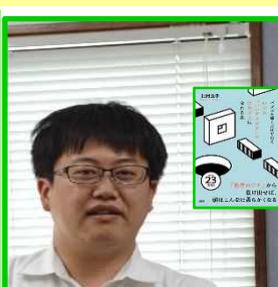
柁木 健 「大谷吉継」 著:野村敏雄

高買友司 「よくわかるこれからのWEBマーケティング」
著:船井総合研究所

高山裕伴 「パズルを解くだけでOKいつも"いいアイデア"が
浮かぶ人になれる本」 著:北村良子

飯原大策 「一流の気くばり力」 著:安田 正

稲田典章 「一流の気くばり力」 著:安田 正



【差出人・返還先】

住所 宇都宮市岩曾町1120-3

TEL 028-601-9055

HP <http://www.alex.ne.jp/>

株式会社 **アレックス**



Office2010も、2020年にサポートが終了します

前回お伝えした、Windows7のサポート終了問題。Windows7は2020年1月14日でサポート終了となり、Windows10を搭載した最新のパソコンへの入替がおすすめ、という記事でした。今回お伝えするのは、Windows7パソコンを購入すればだいたい入っていた、「オフィスソフト」についてのサポート期間についてのお話です。

Windows7パソコンにはOffice2010が入っている

年式にもよりますが、だいたいWindows7パソコンには、オフィスソフト「Office2010」がインストールされています。エクセル・ワード・パワーポイントなどのソフトの総称のことですね。「Office2013」がインストールされていることもあります。5年以上経っているパソコンは、だいたい2010のほうだと思われます。Windowsと同じく、このオフィスソフトにもサポート期間があり、サポート終了後は、ウイルス対策などの面で問題が出てきます。

製品名	ライフサイクルの開始日	メインストリーム サポートの終了日	延長サポートの終了日
Office 2010	2013年7月23日	2015年10月13日(終了)	2020年10月13日 (残り3年を切りました)
Office 2013	2014年2月25日	2018年4月10日 (残り3年を切りました)	2023年4月11日
Office 2016	2015年9月22日	2020年10月13日	2025年10月14日

Windows7よりは少し長いですが、2020年中にはサポートが終了する。その後発売されている、2013や2016についても、サポート終了期日はある。

Windowsじゃないから、終了しても問題ないのでは？

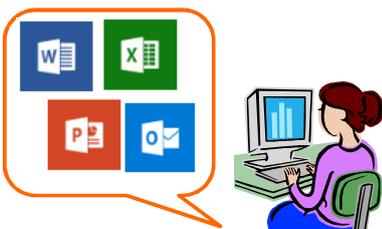
Windowsのサポート終了は、セキュリティの面でウイルス対策などが最新の状態にならず、問題になることが懸念されますが、オフィスソフトはどうでしょうか？これも答えは「危険が迫る！」ということになります。よくあるウイルス感染の被害として、「メールに添付されたエクセルを開いたら感染した」などがあります。これはWindowsというよりは、オフィスソフトの問題になってきます。また、ウイルス対策以外にも、古いオフィスソフトと最新のオフィスソフトでは「使える機能が違う」ということもあります。XPの頃もそうでしたが、「Office2003で作ったエクセルマクロが、Office2010で動かない」だとか、「表示や計算式がおかしい」「図形がずれる」「文章と写真の配置が崩れる」「そもそもデータが開けない」など、様々な不具合が生じた経験をお持ちの方もいるかと思います。仕事でデータをやりとりする上で、どうしてもオフィスソフトは欠かせません。自分が古いソフトを使っていることで、他者に迷惑をかけることのないよう、Windowsと同じく、オフィスソフトも最新版を使う意味があるのです。

オフィスソフトの購入方法が変わる！

最新版のオフィスソフトを購入する場合、どういった「形態」で購入するのかが重要になってきます。これまでオフィスは「パソコンに元から付属している」「別に購入する」などありましたが、「パソコンが複数台あって、同時に入れ替える」場合と、「1台だけ入れ替える(家庭での使用など)」場合とで、購入方法を変えたほうが良い場合があります。また、1台だけだとしても、次にお知らせする「Office365」がおすすめです。

Office365で、いつも最新のオフィスソフトを使おう！

オフィスソフトを「買い切り」で購入すると、バージョンが変わらずサポート終了を迎えてしまうわけですが、今回紹介するOffice365(以降365)は、DVDなどで購入するわけではなく、「データをダウンロードしてインストール」する形になり、さらに「月額または年額」で、ソフトを使用する権利を購入する・・・という形態になります。



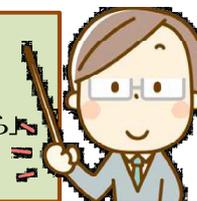
エクセル・ワード・パワーポイント
メールのOutlookなど、
よく使うソフトがまとめてインストール
できることは変わらず
(パワーポイントも標準で入る)

購入の仕方は、「月額」か「年額」払い
買い切りではないが、メリットとしては、

- ・いつでも再インストールできる
- ・1つ購入でパソコン5台にインストールできる
- ・パソコンの買い替えには左右されない
- ・使わなくなったら解約できる などがある

1ポイント:

このように月額や年額払いのような購入形態を、「サブスクリプション」と言います。
例えば音楽や映画のインターネット配信を「月額いくら」で契約しているものなどもこれに該当します。
意外と身近になってきていますね。



★ 次号も続いて詳しく説明していきますので、よろしくお祈いします！ ★